

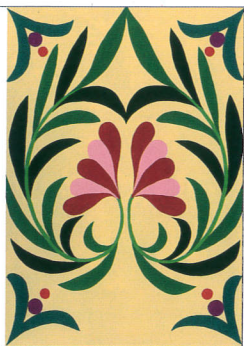
構成

幼いころ、積み木やブロック遊びをしませんでしたが、●・▲・■のパーツを、気に入った形ができるまで何度も組み合わせたり、色の組み合わせにもこだわっていたでしょう。このように人は幼いころからいくつかの要素を美しくまとまりのあるものにする(構成する)欲求を持っています。ここでは人が美しいと感じる構成の基本例を紹介します。

● シンメトリー (対称)

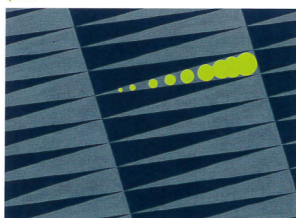
中心となる点や線や面を境にして、左右や上下の形が同じであること。

デカルコマニー p.24



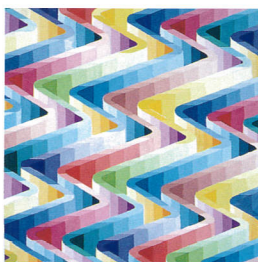
● アクセント (強調) (▶ p.8)

形や色によって画面の一部を強調すること。単調な画面に変化を与え、引き締める。



● グラデーション (階調)

形や色が一定の割合で段階的に変化すること。



(生徒作品)

● バランス (均衡)

画面の中にある異なる形や色が、見た目にはよくつり合っているように感じられること。



● リピテーション (繰り返し)

同じ形や色が連続的に繰り返すこと。転写 p.81



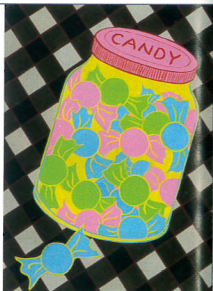
● リズム (律動)

形や色の規則的な変化によって美しさを感じられること。



● コントラスト (対照・対比)

性質の反対のものを組み合わせること。互いに引き立て合い、画面に変化をもたらす。



● ムーブメント (動勢)

形や色の組み合わせから、大きな動きを感じられること。動勢 p.71

